

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ地方)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2009年9月30日	2009年9月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
 B、 地区別 犯罪集計結果：補足文書 1
 C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書 2

A、一般的傾向

先月に引き続き、空き巣、暴力行為、強盗の件数が増加しています。
 民家、会社、商店、レストランなど、あらゆる場所での空き巣が相次いでいるので、ちょっとそこまでの外出の際でも、窓や雨戸の戸締りを徹底しましょう。
 また、路上での暴力を伴う窃盗事件やカージャッキングが報告されています。窃盗のターゲットにならぬよう、なるべく人通りの多い明るい道を選ぶといった注意が必要です。

[補足文書 1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別にみると、リヨン東地区、特に Villeurbanne、Vénissieux、Saint-Priest、リヨン北部の Vaulx-en-Velin、Décine、リヨン2区での犯罪が集中しています。

2009年9月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
すり																	0
空き巣		2	1		2	3	1			4	1		4	1		2	21
置き引き																	0
引ったくり								1		1							2
万引き								1		1							2
強盗						2	1			3		1	2	2		1	12
窃盗(車・自転車)									1	1							2
カージャック												1					1
車内盗難		1		1						2							4
猥褻行為・強姦																	0
いたづら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為	3	4		1	1		3		1	4			2	1	2		22
詐欺(カードなど)		1							1	1							3
拉致・誘拐																	0
破損・放火		1								2			2				5
ストーカー																	0
麻薬取引・所持										2	3		1	2			8
飲酒/無免許運転		1							1	1			2				5
夫婦間暴力			1				1		1	2			1				6
軽犯罪		2								1					1		4
合計	3	12	2	2	3	5	6	2	5	25	4	2	14	6	3	3	97

備考欄：
 リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

*数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C, 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

小規模商店や飲食店を狙った空き巣が多く見られます。先月に引き続き、リヨンの東部、北部に集中しています。リヨン6区では、レストランばかりを狙った8件の空き巣事件がありました。また、工事・建設現場から金属製の部品を盗む事件も報告されています。

空き巣の手口としては、窓やドアを壊しての侵入の他に、何らかの手段でまず鍵を盗んだ後、家に侵入して、カードや小切手を盗む手口が増えています。戸締りに加え、鍵の管理には十分な注意が必要です。

路上での暴力、恐喝も多くみられました。TCL のストライキの影響か、TCL 職員に対する暴力事件が何件か起こっています。特に検札のある時は、暴力事件に巻き込まれないように注意が必要です。

先月と同じく、強盗も多く見られました。今月はタバコ屋、ガソリンスタンド、郵便局を狙った事件が多く報告されています。

① 強盗

- 8月27日17時20分頃、Limas のスーパーに覆面の二人組みの男が押し入り、ピストルで従業員を脅し、売上金を奪った。(プログレ紙8月29日)
- 9月1日朝、Beynost の商店街にある洋服店「CAMAÏEU」を、拳銃を持った四人の男が襲い、現金1,200ユーロを奪って車で逃走した。(プログレ紙9月2日)
- 9月1日午前7時、Feyzin のガソリンスタンドに、覆面、武装した二人組みの男が押し入り、店のわずかな売上金を奪い、盗んだ車で逃走した。(プログレ紙9月3日)
- 9月17日17時頃、Villeurbanne で強盗未遂。タバコ屋兼バーに覆面の二人組みの男が押し入り、銃で脅して売上金を奪おうとしたが、店の主人が男を追い払った。(プログレ紙9月18日)
- 9月19日の夕方、リヨン6区のガソリンスタンドに覆面の男が押し入り、刃物で従業員を脅し、売上金を奪って逃走した。(プログレ紙9月21日)
- 9月21日午前7時50分ごろ、リヨン7区の郵便局に強盗。犯人の男は始業前の郵便局に侵入し、出勤した従業員達を脅して部屋に集めた後、ピストルで脅迫して現金を奪い、逃走した。(プログレ紙9月22日)
- Millery のタバコ屋で強盗。店じまいの19時頃、オートバイで乗りつけた二人組みの男が店に侵入し、ピストルで店主を脅して売上金とハンドバッグを奪った。(プログレ紙9月23日)
- 9月25日21時頃、Vaulx-en-Velin にある「カルフル」のガソリンスタンドに、オートバイに乗った二人組みが押し入り、ピストルで脅して売上金を奪った。(プログレ紙 9月26日)
- 9月25日16時頃、ピストルを持った男が Reyrieux(Ain)の郵便局に押し入り、多額の現金を奪って車で逃走した。(プログレ紙 9月26日)
- 9月26日8時頃、覆面、武装した二人組みの男が Charly の郵便局を襲い、現金を奪って車で逃走した。(プログレ紙9月27日)

② 空き巣、盗難

今月も未成年者や若者、ホームレスによる犯行が増えています。その大半は夜間や午前中に発生しています。

- Rillieux で9月2日10時45分頃、13歳と15歳の住所不定の少年二人が空き巣をはたらこうとして警察に捕まった。(プログレ紙9月4日)
- 18歳の男が Saint-Priest の老女の家に入り、空き巣に入った罪で捕まった。男はまず鍵を盗み、次に家に侵入して小切手数枚を盗んだ。男は犯行を認めている。(プログレ紙9月10日)
- 9月19日、二人のホームレスの男が Villeurbanne で、民家の門をよじ登り、入り口をドライバーでこじ開けようとしているところ、捕まった。(プログレ紙9月20日)
- 9月18日の深夜、若い男が、リヨン7区にある配管業者の所有地に侵入し、銅製のパイプ数本を盗んだ。その後、男は配管業者の責任者に出くわし、そこにあった自転車を盗んで逃げたが、間もなく警察に捕まった。(プログレ紙9月21日)
- 9月22日午前3時45分頃、Roanne で21歳の男が警察に捕まった。男は銅製の部品が詰め込

まれたリュックサックを持っており、老人ホームの建設現場から盗んできたことを自白した。男の自宅からは、数日前に同じ建設現場から盗まれた他の部品が見つかった。(プログレ紙9月23日)

- 9月22日、25歳の男が **Décine** で逮捕された。逮捕時、男は偽造ナンバープレート付きの盗難車に乗っており、車は8月に **Décine** でおきた空き巣で盗まれたものである。(プログレ紙9月24日)
- 31歳と44歳の男が9月18日、リヨン3区で警察に捕まった。男らは同地区のアパートに偽の鍵で侵入し、ノート型パソコン1台を盗んだ疑い。(プログレ紙9月20日)
- 39歳の男が9月23日、自ら警察に出向き、自首した。男は9月21日に **Vénissieux** にある知り合いの家に侵入し、盗みを働いた。(プログレ紙9月25日)
- 34歳のホームレスの男が9月22日、リヨン2区の商店のガラスを割り、陳列してある商品を盗もうとしているところを、警察に捕まった。(プログレ紙9月26日)
- 9月25日朝、20歳と25歳の男が、リヨン6区のレストランのガラスを蹴破り、売上金とシャンパン1ケースを奪おうとしているところを、駆けつけた警察官に逮捕された。この二人組みは、9月1日からおこった同地区の一連のレストラン空き巣事件(計8件)の犯人の疑い。(プログレ紙9月29日)

③ 暴力・窃盗事件

- 19歳の男がリヨン9区の地下鉄「**Gare de Vaise**」の駅で **TCL** の職員とバスの運転手をピストルで脅し、逮捕された。(プログレ紙9月5日)
- 31歳の男が9月10日に逮捕された。男はリヨン3区の自宅で妻を殴り、その後警察から逃れるため、刃物で隣人を脅し、無理やり隣人宅に入って隠れた。(プログレ紙9月12日)
- 9月19日、20歳前後の若者4人が、窃盗と暴力の容疑で逮捕された。リヨン2区で23歳と38歳の女性二人を殴り、携帯電話を奪った疑い。(プログレ紙9月22日)
- 9月20日夜、リヨン1区で、28歳のホームレスの男性が31歳の女性の頭を瓶で叩き、逮捕された。(プログレ紙9月23日)
- 9月22日正午過ぎ、リヨン4区でバスに乗っていた39歳の男が、**Croix-Rousse** のバス停で降りる際、**TCL** のコントローラー4人にナイフを見せてはむかい、逮捕された。男は酒に酔った状態だった。(プログレ紙9月25日)
- 9月2日、4人の若者(そのうち一人は16歳)がリヨン2区で逮捕された。4人は18歳の男性を殴り、ヘッドホンを奪った。(プログレ紙9月5日)

④ カード、小切手に関する窃盗

- 17歳の少年がリヨン9区で逮捕された。少年は、2009年3月15日にリヨンの、ある協会の郵便箱から盗まれた100ユーロ相当の小切手を現金化しようとした。(プログレ紙9月26日)
- 9月23日、20歳前後の男が **Villeurbanne** の自宅で逮捕された。男は、逮捕の2週間ほど前、**Isère** 在住の友人のクレジットカードを盗み、数回に渡って使用した。使用額は2,000ユーロに及ぶ。(プログレ紙9月25日)

⑤ カージャッキング

- 9月20日13時20分ごろ、**Saint-Genis-Laval** のパン屋の女主人が、店じまいの後、車で家に帰る途中、覆面、武装した二人組みの男に襲われた。男は車の助手席側のガラスを割って、売上金の入ったかばんを奪い取り、盗難車で逃走した。(プログレ紙 9月22日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3. 在留邦人の被害事例

ローヌ=アルプ地方における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.リヨン、ローヌアルプ地方の今月の出来事

A型インフルエンザ

- フランスでは、2つの製薬会社による AH1N1 型インフルエンザ用ワクチンの承認が下りたことにより、数週間後には、少なくとも100万人分のワクチンが接種可能になる予定。また、別の製薬会社が製造している、妊婦や乳幼児向けのワクチンについては、11月に承認が下りるとみている。
- A型インフルエンザは、全世界で少なくとも3,917人の死者を出した。これまで30万件以上の症例が確認されているが、個々の症例を全て数えない国が増えてきたので、実際の症例数は、発表されている数字を遥かに上回るものである。(プログレ紙 9月26日)

リヨン住人の意識調査

- 9月14日から19日にかけてリヨンで行われた意識調査によると、リヨン住人の52%がA型インフルエンザをまったく恐れておらず、30%があまり怖くないと感じている。(まあまあ怖い-13%、とても怖い-6%)

これは、9月21日に発表された別の調査の、80%のフランス人がA型インフルエンザを全く恐れていないという結果を裏付けるものとなった。

しかしながら、調査によると、リヨン住人の54%が知らない人との握手や、友達とのビズを避け、96%が定期的に手洗い、60%が定期的に手の消毒を行っている。恐怖感の少ない割に予防はしっかり行っているといった矛盾した結果となった。(プログレ紙 9月24日)

TCLの大規模なストライキ

今月、24日から始まった TCL の大規模な連日のストライキにより、利用者の不満が高まっている。ストライキは来年の1月1日まで断続的に続くと予告されており、リヨン市内のメトロ、トラム、バスの本数が大幅に減少、市内及び周辺交通は混乱している。(プログレ紙 9月25日)